

<熊本支部例会事前抄録>

日時：2019年10月29日(火)19:30～

会場：添島歯科クリニック研修室

- 一般講演抄録 1 -

臼歯部におけるコンポジットレジン修復の有用性

あらた歯科 田中 秀幸 〒862-0933 熊本市東区小峯2-2-134

■抄録

コンポジットレジン充填は日常臨床において、基本歯冠修復の主たる治療法となってきた。カリオロジーの理解の深まりと接着剤量の進歩によって歯質への削除量は、最小限の介入ですますことが可能となった。(MI:Minimal Intervention)

コンポジットレジンでの治療はそのほとんどが一回で治療が終了でき、防湿が完全で緊密充填ができれば二次カリエスの危険性は減少し、再治療時のリペアも可能である。

コンポジットレジンでの治療において、カリエスをしっかりとした基準のもとに除去すること、歯質への表面処理を確実に行うこと、防湿をし緊密に充填することがまず必要である。

その上で、機能的要件を満たし審美的な充填を行うことが重要である。